

S. 53. 8/13
戦後補償求める集会 都内で
14・15日

従軍慰安婦問題など戦後補償

を求める市民団体や弁護士らで

つくる「8・15市民による追悼

の集い実行委員会」（代表・高

木健一弁護士）は各国の太平

洋戦争被害者を招き、十四、十

五日にかけて都内で集会を開

く。

フィリピンの元従軍慰安婦を

はじめ、サハリン残留韓国人、

元英国人捕虜や香港軍票訴訟運

動家などが一堂に会し、自らの

体験も交えながら戦争での被害

の実態を証言、補償の実現を訴

える。

このほかにも十五日の終戦記

念日には、市民団体が戦争の悲

劇を繰り返さないという立場

から集会を各地で予定してい

る。